

## 新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策第2弾の規模

- 緊急対応策第1弾（153億円）に加え、今年度予算の着実な執行と予備費2,715億円（一般会計2,295億円、特別会計420億円）の活用により、**緊急対応策第2弾として4,308億円**の財政措置を講ずる。
- あわせて、資金繰り対策等に万全を期すため、日本政策金融公庫等に**総額1.6兆円**規模の金融措置を講ずる。

### **1. 財政措置：4,308億円**

#### **(1)感染拡大防止策と医療提供体制の整備：486億円**

- 保育所や介護施設等における感染拡大防止策（107億円） ○PCR検査体制の強化（10億円）
- 需給両面からの総合的なマスク対策（186億円） ○医療提供体制の整備（133億円）
- 治療薬等の開発加速（28億円）

#### **(2)学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応：2,463億円**

- 保護者の休暇取得支援等（新たな助成金：1,556億円、個人向け緊急小口資金等の特例：207億円）
- 放課後児童クラブ等の体制強化等（470億円） ○学校給食休止への対応（212億円）
- テレワーク等の推進（12億円）

#### **(3)事業活動の縮小や雇用への対応：1,192億円**

- 雇用調整助成金の特例措置の拡大（374億円） ○強力な資金繰り対策（782億円）
- 観光業への対応（36億円）

#### **(4)事態の変化に即応した緊急措置等：168億円**

- WHO等による感染国等への緊急支援に対する拠出（155億円）

### **2. 金融措置：1.6兆円規模**

- セーフティネット貸付・保証（6,060億円） ○新型コロナウイルス感染症特別貸付（5,430億円）
- 日本政策投資銀行等による大企業・中堅企業等への金融支援（2,040億円）
- 国際協力銀行によるサブプライムローン確保等への金融支援（2,500億円） 等

（注）第2弾の予備費2,715億円の内訳は、1. (1)346億円（うち一般会計346億円）、(2)1,409億円（同989億円）、(3)797億円（同797億円）、(4)163億円（同163億円）。